

非常用キー付き 引き戸電子錠

H-N3 (エイチ・エヌスリー)

取付説明書



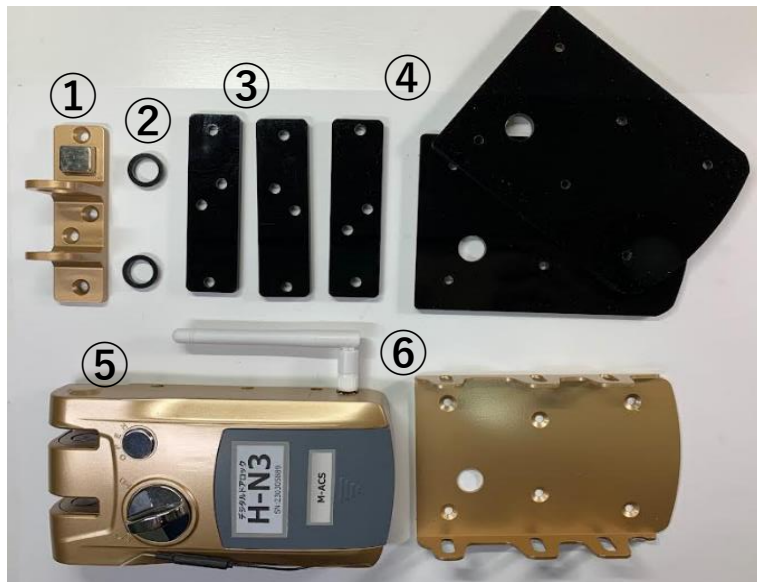
施工前に**必ずご一読**ください。

※ここには重要事項が記載されてますが、
セキュリティ上、非開示してあります。

**ご購入されたお客様のみ
必要とする情報が開示して
あります。**

取付説明には関係ありません。

■取付に必要な物



- ①ストライク
- ②位置決めリング
- ③ストライクスペーサー（別売）
- ④室内機スペーサー（別売）
- ⑤H-N3本体
- ⑥ベースプレート

他、参考取付台紙、取付ビス、
非常用キー穴あけ用ドリル、

■取付を行う前に

施工完了する前に扉が閉まった場合、締め出されるため上記をお願い致します。

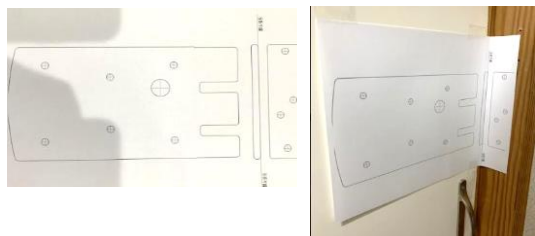


電池は必ず抜いてください



解錠ツールは室外に置いてください。

■施工手順の概要



参考用の台紙を取付面にテープで貼ります。

【ドアの先端部分（谷折り線）を合わせてください】



ストライクを取り付ける為、参考用台紙の上から取付位置に
マークをします。

マークをしたら参考台紙は剥がします。

ドア枠にストライクをネジで取りつけます。



位置決めリングをストライクにセットします。

右に回す。

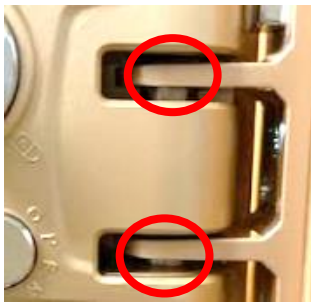


H-N3のサムターンを手動で回してストライクにセットします。

※位置決めリングがストライクにセットされているので少々

セットに時間がかかるかもしれませんが、施錠には肝心な事です。



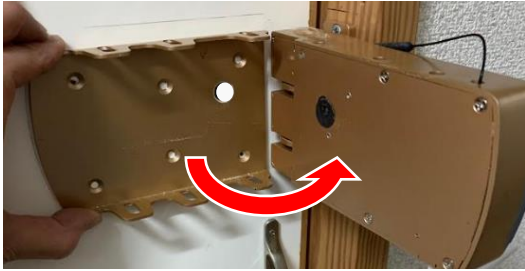


デッドボルトがストライクへセット完了の状態。

H-N3を床面に水平な状態にしてベースプレートの型取りをします。
参考台紙はあくまで参考です。様々な扉には凹凸面があり、
参考台紙では取付ピッチが合わない事がある為、現合を推奨します。



型取りが終わったら、H-N3本体とベースプレートを外します。
(取付ねじ6か所をすべてはずします。)



ベースプレートと本体を外します。
H-N3本体は、ストライクとセットしたままに
しておきます。

型取った場所にベースプレートを
合わせてテープで貼り付けます。



ベースプレートを壁にねじ止めします。



非常用キー穴は同梱の6.5mm
ドリルビットで穴あけします。

【追記】

通常は扉の材質はアルミ、鉄鋼なので同梱のドリルビットを
使用しますが本取付説明書では
木工用ドリルビットを使用しました。



内壁から貫通させずに外壁に少し穴が開いたら
外壁から開けるとバリが出ません。

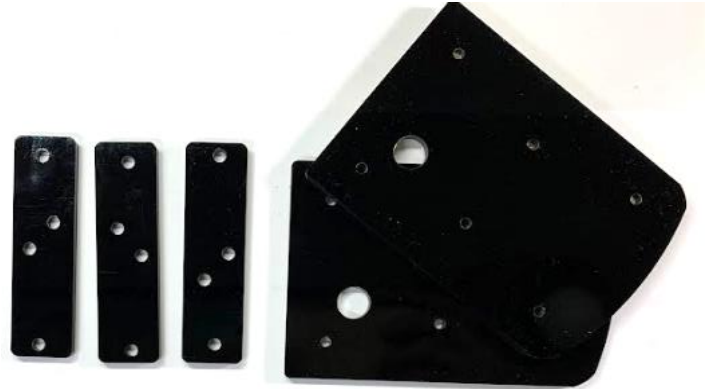
(リーマーなどをお持ちであればなお良いです)





ベースプレートを取付、非常用キー穴あけが
終わったら、ネジ締めせずに H-N3本体を
ベースプレートに組み込みます。

※ここで、デッドボルトがストライクに
セットできるようにストライクの調整、
ベースプレートの厚み調整が必要な場合は
別売りのスペーサーを使用します。



ストライクスペーサー ベースプレートスペーサー
スペーサー別売り



セットできたらベースプレートとH-N3本体を
ネジ締めしてください。
H-N3が動かないようにしっかり固定します。

取付が完了したら本体のデッドボルトを
外して位置決めリングを取り外します。



※非常用キーを使用してデッドボルトの施錠を確認します。

室内側より



解錠状態



施錠状態

室外側より





Bluetoothアンテナは、壁やH-N3本体にセロハンテープなどでとめてください。



扉を開けた状態で電池をいれて電池カバーのフタをしてください。

扉を開けた状態でリモコンの動作確認をしてください。



H-N3は、リモコンの誤動作防止の為、専用周波数帯を使用しています。

尚且つ、内部基板で登録された専用リモコンかチェックしている為1秒以上の長押しで施解錠します。

同梱の2個も施解錠の動作確認をお願いします。



《ここで取り付け説明書は終了です》

※ここには重要事項が記載されてますが、セキュリティ上、非開示してあります。

ご購入されたお客様のみ

必要とする情報を開示して

あります。

取付説明には関係ありません。

MACS

※運用後、一番多い「H-N3が施錠しない」のお問い合わせ

【専用リモコン】



①施錠ボタン：H-N3のデッドボルト出て扉を閉めるボタンです。

②解錠ボタン：H-N3のデッドボルトが引っ込んで扉を開けるボタンです。

③強制解錠ボタン：1回押すと強制的に解錠した状態になります。

①施錠ボタンを押しても施錠しません。

【使用例】事務所のドアに設置して朝出社後、③強制解錠ボタンを押して、扉が閉まっても施錠しないような運用に使用します。

④強制解錠リセットボタン：強制解錠されている状態を解除するボタンです。

リモコンの③を押してしまい

この事象になったケースが一番です。

不使用时はカバーをしてご使用ください。



(6)

MACS

商品についてのお問い合わせは

E-mail :remix.fukuoka002@gmail.com

直通：080-3189-2658（マツシタ）

年中無休 9時~16時

製造・発売元

〒890-0063

鹿児島県鹿児島市鴨池2-3-8-1F

マクス 株式会社

電話 050-1450-6603

ファックス 099-230-7990